

### ● 活動目的

ボランティア室は、独立行政法人国立病院機構岡山医療センターの基本方針に基づいて、病院ボランティアにより患者さんが安らげる療養環境作りと地域社会に寄与することを目的として、平成 17 年に設立されました。

病院ボランティアは、病院の医師、看護師、その他の職員と協力して、患者さんに寄り添い、患者さんがもつ不安を軽くすることによって安心して治療を受けることができるよう、自発的に無償で、病院を利用する人のためにサービスを提供する人で、ボランティアの皆様には専門職ではなくてもできる仕事のお手伝いを行っていただいています。

### ● 活動状況

令和3度における岡山医療センターのボランティア登録者数は11名(外来5名、読み聞かせ4名、裁縫1名、傾聴1名)。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置を踏まえ一部活動を中止したが、工夫しながら活動を再開した。しかし、活動中止期間が長引いた状況もあり、士気が下がり辞められる方もおられた。

#### 【活動中止期間】

令和3年 5月17日～ 6月21日

令和3年 8月20日～10月 7日

令和4年 1月24日～ 3月 8日

#### 【個別の活動状況】

外来・・・感染対策をとり実施。ただし、感染に不安な方へはリハビリ搬送のみ対応

裁縫・・・主に小児病棟患者さんの医療ケアグッズをひとりひとりに合わせて作成

新たに、一般病棟からの作成依頼へも対応

読み聞かせ・傾聴・・・活動なし(コロナ禍等)

#### 【募集状況】

感染防止対応のため、活動中止期間も多く活動への見通しが立たない状況であったため、新たな募集案内を実施しなかった。(ホームページ、ロコミのみ)

しかし、以前の病院内募集ポスター、ホームページを見られた方より問い合わせが2件あり、2名とも登録に繋がった。